
令和3年度教育課程研究集会

特別の教科 道徳

奈良県教育委員会事務局
学校教育課 丹下 博幸

道徳科におけるICTを活用する際のポイント

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる**。

「小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」

●指導の基本方針

(1) 道徳科の特質を理解する

道徳科は、児童（生徒）一人一人が、ねらいに含まれる道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習を通して、**内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間である**ことを理解する必要がある。

「小・中学校学習指導要領 解説 特別の教科 道徳編」 第4章第2節

道徳科におけるICTを活用する際のポイント

答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う、「**考え、議論する道徳**」への転換、「**主体的・対話的で深い学び**」の視点からの授業改善が求められる。



道徳科の目標に示された

道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習



目標に示された道徳科の学習が、より効果的に行われるようにするための**手段としてICTを活用**

道徳科の授業におけるICTの効果的な活用

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、**道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習**を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

多面的・多角的に考える

「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値と向き合うとともに、自分とは異なる意見をもつ他者と議論することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考える。

※多面的・多角的に考える過程の例

①自分の考えをもつ



②他者の考えを知る



③他者と話し合う



④全体で共有する



どの学習場面でどのようにICT端末を活用すると効果的か？

道徳科の授業におけるICTの効果的な活用

多面的・多角的に考える

「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値と向き合うとともに、自分とは異なる意見をもつ他者と議論することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考える。

①自分の考えをもつ



②他者の考えを知る



③他者と話し合う



④全体で共有する



①いずれの立場を重視するかについて自分の考えを選択しICT端末に入力する。

②ICT端末で他者の考えを知る。

③相互の考えについて根拠に基づき、議論する。

④ICT端末に入力した全体の考えを共有し、振り返る中で考えを深める。

※互いの考えを伝え合ったり、相手の思いを受け止めて話し合ったりすることができ、支持的な学級風土が重要となる。

※青字が端末の活用を想定

道徳科の授業におけるICTの効果的な活用

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

自分自身との関わりの中で深める

他者との合意形成や具体的な解決策を得ること自体が目的ではなく、多面的・多角的な思考を通じて、**道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める。**

※自分自身との関わりの中で深める過程の例

①他者と議論する



②自己を見つめる



③教員が把握する



④全体に紹介する



どの学習場面でどのようにICT端末を活用すると効果的か？

道徳科の授業におけるICTの効果的な活用

自分自身との関わりの中で深める

他者との合意形成や具体的な解決策を得ること自体が目的ではなく、多面的・多角的な思考を通じて、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める。

①他者と話し合う



①他者との議論を通して道徳的価値を理解する。

②自己を見つめる



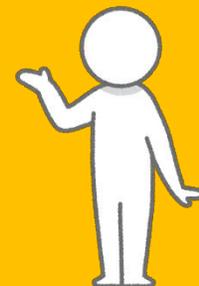
②話し合った道徳的価値について、改めて自己を見つめ整理し、ICT端末に考えを表記する。

③教員が把握する



③教員がICT端末に入力されたそれぞれの考えを把握・整理し、全体に共有する。

④全体に紹介する



④児童生徒の考えを全体に紹介する。

※人前で話すことが苦手な児童生徒も考えを示すことが可能となる。

※青字が端末の活用を想定

道徳科におけるICTを活用する際のポイント

一般的な道徳科の学習指導過程におけるICT活用例

段階	学習の目的	主な学習活動	ICTの活用例
導入	<ul style="list-style-type: none">・ 実態や問題を知る。	<ul style="list-style-type: none">・ 道徳的価値について、問題意識をもつ。	<ul style="list-style-type: none">・ 実態や問題の提示 (画像や映像、グラフ等)
展開	<ul style="list-style-type: none">・ 教材を活用して、道徳的価値を理解し、よりよい生き方を考える。	<ul style="list-style-type: none">・ 自分自身との関わりで考える。・ 多面的・多角的に考える。・ 自己の(人間としての)生き方についての考えを深める。	<ul style="list-style-type: none">・ 教材の提示 (画像や映像等)・ 自分の考えをもつ (ICT端末に示す)・ 他者の考えを知る (ICT端末で共有する) (表やグラフ等)・ 話し合う(直接的な対話)・ 自己を見つめる (ICT端末に蓄積する)
終末	<ul style="list-style-type: none">・ よりよい生き方の実現への思いや願いを深める。	<ul style="list-style-type: none">・ 道徳的価値についての自己実現への意欲を高める。	<ul style="list-style-type: none">・ 生活の様子への提示 (画像や映像等)・ 外部の方の言葉への提示 (画像や映像等)

道徳科の授業で見取る児童の評価

児童（生徒）の学習状況や道徳性に係る成長の様子を**継続的に**把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。

小・中学校学習指導要領「第3章 特別の教科 道徳」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の4

道徳科の評価におけるICTの効果的な活用

道徳科の学習状況の評価の視点の例

道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習

- ・ 道徳的価値のよさや大切さについて考えようとしている。
- ・ 道徳的価値について、一つの見方ではなく様々な角度から捉えて考えようとしている。
- ・ 道徳的価値について、自分のこれまでの体験から感じたことを重ねて考えようとしている。
- ・ 授業で学んだ道徳的価値のよさを感じ、これからの自分の生き方に生かそうとしている。 など

道徳科の評価におけるICTの効果的な活用

道徳科の評価のための具体的な工夫例

- ・ 児童生徒の学習の過程や成果などの記録を計画的にファイルに蓄積したもの
- ・ 児童生徒が道徳性を養っていく過程での児童生徒自身のエピソードを累積したもの
- ・ 作文やレポート、スピーチやプレゼンテーションなど具体的な学習の過程
- ・ 児童生徒が行う自己評価や相互評価 等

道徳科の評価におけるICTの効果的な活用

児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。

評価に当たっては、特に、学習活動において児童生徒が道徳的価値やそれらに関わる諸事象について他者の考え方や議論に触れ、自律的に思考する中で、下記のような点を重視することが重要であり、ICTの効果的な活用が児童生徒の学習活動を促すことにもなる。

一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか

- ・道徳科では、児童生徒の学習状況について大きくくりなまとまりを踏まえた評価が求められる。
- ・年間や学期という一定の期間を経て評価するためにICTを活用することが、児童生徒が自己を深く見つめることや教員の負担軽減にもつながる。

道徳科の評価のためのICT活用例

継続的な授業によって児童生徒の学習状況を見取り、児童生徒がいかに成長したかを積極的に認め、励ます個人内評価を行う。

- ・毎時間の授業記録を端末に保存していく。
- ・児童生徒が学びを振り返り、成長の様子を実感する。
- ・教員が児童生徒の学びを見取り、評価に生かす。

自分の考えを端末に保存する

学びの記録を端末に蓄積する

蓄積された記録をもとに評価する